

日刊木材新聞

発行所 日刊木材新聞社
〒135-0041 東京都江東区冬木23-4
編集・営業 ☎03-3820-3500
FAX03-3820-3519
総務・販売 ☎03-3820-3511
FAX03-3820-3518
https://jfpj.jp/
eメール info@jfpj.co.jp
購読料 1ヵ月 6,750円
©日刊木材新聞社 2026
本紙の無断複製(コピー・PDF)配布は、著作権の侵害にあたり違法です。

木とともに
次の時代へ
木材建材ワイワイ
Japan Lumber Reports
電子版

日刊木材新聞社 支社・支局

大阪支社
☎06-6534-4300
Fax 06-6534-4331
中部支社
☎052-251-2025
Fax 052-241-1160
中国支社
☎082-231-2285
Fax 082-293-9788
九州支局
☎096-352-1856
Fax 096-322-6005
東北支局
☎022-239-4430
Fax 022-231-3474

ネットイーグルの構造計算システム

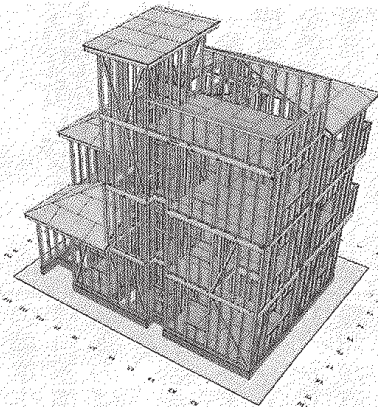
ペントハウス、燃えしろ設計に対応

XF15は燃えしろの加工も可能に

ネットイーグル(福岡市、祖父江久好社長)は、同社の構造計算システム「NSC15」「NSC-Xstar」で3階建てのペントハウス(塔屋)及び化粧材の燃えしろ設計に対応した。中大規模木造プレカットCADの「XF15」では、燃えしろ設計の加工入力も可能。都市部の狭小住宅などで3階建ての屋上バルコニー、中大規模建築で耐火構造の燃えしろ設計のニーズが増えていることに対応した。

ペントハウスは屋上バルコニーを設置した場合に設ける階段室。建築基準法では、水平投影面積が建築面積の8分の1以内、かつ高さ3階建てで利用される。ペントハウスのケースが増えている。分には当てるペントハウスは入力できなかった。構造計算もペントハウス部分は別計算して3階の柱に荷重を乗せ計算する必要

があった。
今回、小屋束を柱に見立て、小屋レイヤーに筋違や面材などの耐力壁、柱頭、柱脚の金物を新たに入力できるようにするとともに、構造計算ソフトもペントハウス(PH)領域



木造3階建てペントハウスのパース図

として設定できるようにしたことで、3階建てとして適切に入力、計算できるようになった。

一方、10階建てまで入力できるXF15は従

来も3階建てのペントハウスは入力できなかったが、構造計算に対応していた。NSC15はNSC-Xstarと同じエンジンを搭載しているため、双方で対応可能になった。柱や梁の燃えしろ設計については、初期設定で要求される耐火性能(準耐火構造30分、45分、60分、75分)を選択し、現し面を入力すると、燃えしろ寸法を自動で算出して構造計算する。

中大規模建築では準

耐火構造で一部の柱や梁、CLTを燃えしろ設計で現し利用するケースがある。構造計算では、燃えしろを除いた断面の短期許容応力度が長期応力に対して安全であることを確認しなければならず、接合部の金物も、燃えしろ寸法に合わせて埋め木をする必要がある。

中大規模建築向けのXF15では、燃えしろ寸法に合わせてボルトの座彫りの深さ、ドリフトピンの長さ、スリットの長さが自動で設定され、機械で加工できる。座彫り穴、ピン穴、スリットは任意の形状で埋め木でき、埋め木の積算もできる。柱、梁のほか、CLTにも対応する。

なお、同社の構造計算システムは昨年12月24日付で、日本住宅・木材技術センターの木造建築物電算プログラム認定を取得した。

主な記事

- ▽2面 インタビュー クリナップ竹内宏社長
- ▽3面 建材商況 コスト高懸念が再浮上
- ▽4～6面 特集 進化するプレカット(上) 住宅依存脱却で多様性生む
- ▽7面 つくば銘木協会 カシが最盛期でせり上がる